東京計器株式会社

精密機器 ｜ プライム（内国株式） ｜ 決算期 3月31日 ｜ 連…

証券コード 7721

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

計測、認識、制御といった人間の感覚の働きをエレクトロニクスをはじめとする先端技術で商品化していく事業を核として、社会に貢献すること

連結売上高	連結営業利益	連結営業利益率	自己資本利益率
1,000億円以上	100億円以上	10%以上	10%以上

2 中長期の経営戦略

1. 収益力の向上

2030年度に営業利益率10%以上、ROE10%以上を目標に、収益力向上に重点を置いた事業戦略を推進

2. 事業領域の拡大

ニッチトップ戦略でSDGs関連の新製品・新事業を創出。M&Aやオープン＆クローズ戦略も活用

3. 経営基盤の強化

人的資本強化、ガバナンス強化、資本効率改善、DX推進、開発投資実行を推進

4. グローバルニッチトップ事業創出

独創技術とSDGsを切り口に、グローバル市場での新事業を創出し持続的成長を実現

3 対処すべき課題

① 経営環境の不確実性対応

- 原油・原材料価格高騰による物価上昇に対応
- 地政学リスク高まりへの対応
- 米国政策動向と金融市場変動への対応

② 防衛事業の生産体制整備

- 防衛予算拡大に伴う受注増加への対応
- 生産体制と人員体制の見直しが必要
- 社内リソースを活用した機動的対応

③ サステナビリティと経営効率

- SDGs・ESGを起点としたサステナビリティ経営の推進
- ROIC経営の導入による持続的成長
- DX導入による経営判断の迅速化

面接で使えるポイント

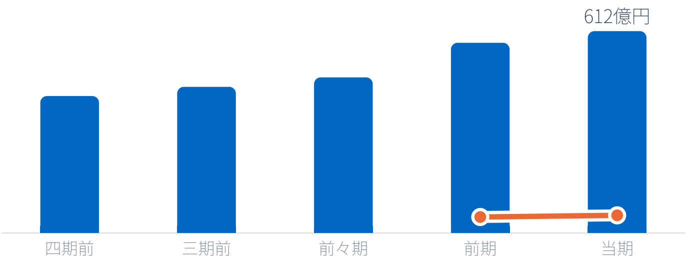
- 東京計器ビジョン2030で2030年度売上高1,000億円以上を目指し、グローバルニッチトップ事業を創出
- 計測・認識・制御の先端技術でSDGsなど社会課題解決に貢献する事業展開を推進
- 防衛事業の受注増加への対応や経営基盤強化を通じた持続的成長を実現する企業

東京計器株式会社

精密機器 ｜ プライム（内国株式） ｜ 決算期 3月31日 ｜ 連…

証券コード 7721

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高	営業利益率	財務健康度
612億円	8.8%	53点 ／100点

将来性 晴れ ／ 就活偏差値 55.1（当サイト算出の参考指標）

要するに

精密機器製造業として船舶港湾機器、油空圧機器、流体機器

主力事業・セグメント

- 防衛Systems・情報・通信 45.7%
- 水産 24.0%
- Hydraulic機器 20.8%

強み・特徴（公開データから）

- 営業利益率8.8%の安定した収益性
- 将来性評価は晴れ
- 東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

平均年収	平均年齢	平均勤続	女性管理職	男性育休
693万円	43.0歳	15.2年	1.7%	80.7%
精密機器内 23位/50社	精密機器内 27位/51社	精密機器内 21位/51社	精密機器内 37位/39社	精密機器内 21位/35社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

参考: 東京計器[7721]：東京計器株式会社 2026年3月期 決